

2025(令和7)年度

第2回 八尾市人権啓発セミナー

女性と人権

先着順
定員100名
入場無料

～戦争と性暴力、 加害と犠牲～

戦争と女性。社会から見捨てられなかったことにされる被害や犠牲と、私たち一人ひとりの中にある「内なる加害」。女性の視点から人権と平和を問い直し、今を生きる私たちにとって、戦争と暴力の問題を“自分ごと”として考えるきっかけとなる時間を提供します。

2026 / 2 / 21 (土)

●手話通訳あり

●要約筆記あり

●一時保育あり※

八尾市文化会館 5F レセプションホール

〒581-0803 大阪府八尾市光町 2-40

近鉄大阪線「近鉄八尾駅」中央北出口を出て右へ200m 徒歩5分

14:00 開始
(受付 13:30 から)



まつばら・ふみえ

講師

松原文枝さん

1991年テレビ朝日入社。政治部・経済部記者を経て、「ニュースステーション」、「報道ステーション」ディレクターとして政治、選挙、憲法、エネルギー政策などを中心に報道。2012年にチーフプロデューサーとなり、現在は、ビジネス開発担当部長。2016年、報道ステーション「独ワイマール憲法の“教訓”」でギャラクシー賞テレビ部門大賞受賞。『黒川の女たち』のベースとなった「史実を刻む」(2019)がUS国際フィルム・ビデオ祭で銀賞を受賞。映画『ハマのドン』が2023年キネマ旬報文化映画ベスト・テン第3位。



松原文枝さん監督映画「黒川の女たち」あらすじ…

戦時下の満州で、黒川開拓団の女性たちが「接待」と呼ばれた性暴力に巻き込まれた出来事を見つめたドキュメンタリー。

生き延びるために選ばざるを得なかった苦渋の決断。

帰国後も沈黙を強いられた女性たちは、70年の歳月を経て、ようやく自らの言葉で語りはじめます。知られざる戦争の記憶を通して、今を生きる私たちに“人間の尊厳”を問いかけます。

※一時保育【要申込(先着8名)】

2月5日までに八尾市人権協会(072-924-9853)にお電話ください。

対象児童：1歳～小学4年生

料金：1人め500円、2人め250円、3人め～無料 締切：2月5日

主催：八尾市
委託：八尾市人権協会